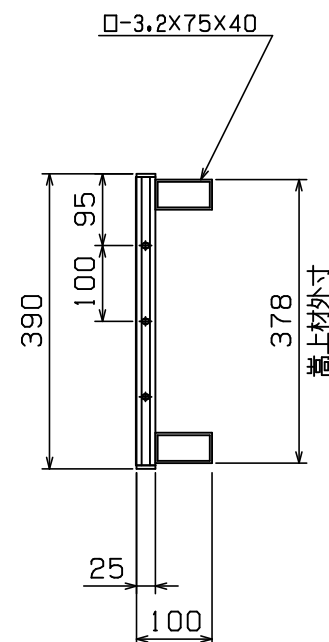
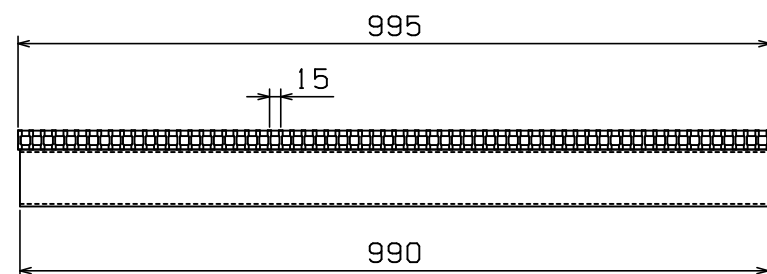
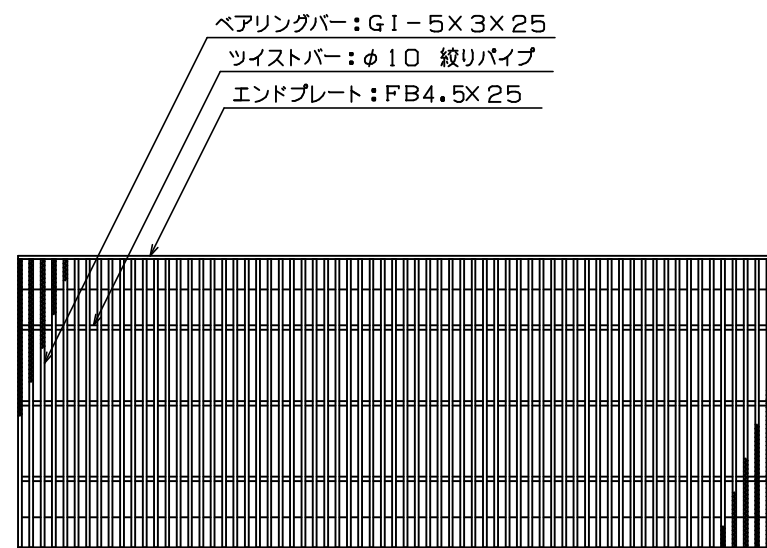


◇ 荷 重 計 算 ◇

設計条件

荷重基準: 鋼道路橋等設計示方による
荷 重: 500Kg/m² (等分布荷重)
載荷寸法: 全面等分布負載
許容応力: $\sigma_b = 18.0 \text{ Kg/mm}^2$ (SS400使用)

スパン : L = 300 mm

W : 主部材が支える最大全面荷重(Kg)
N : 荷重を受ける主部材本数
(Z) : 主部材断面係数
A : 実効負載面積

荷 重 計 算

「群集荷重」

$$W = \frac{8\sigma_b Z}{L} = \frac{8 \times 18 \times Z}{300} = 0.480 \times Z$$

$$Z = N(Z) = 67 \times 0.485 \times 10^3 = 32.50 \times 10^3$$

$$\therefore W = 0.480 \times 32.50 \times 10^3 = 15.60 \times 10^3 \text{ (Kg)}$$

$$A = 0.30 \times 1.00 = 0.30 \text{ (m}^2\text{)}$$

$$\therefore W/A = \frac{15.60 \times 10^3}{0.30} = 52000 > 500 \text{ (Kg/m}^2\text{)}$$

以上より群集荷重は充分である

< 表面処理 >

本体重量: 31.9Kg

本体: 溶融亜鉛メッキ

担 当	製 図	検 図	尺 度	作 図	工事名
	岡 本	戸 田	1/10	年 月 日	
タイヘイグレーチング					図面番号 GTKPH25-3B 歩
石田鉄工株式会社					図面名称 GTKPH 390×995×25/100